

ハラル化粧品市場への参入支援

薬務課

～規制・取締行政の薬務課が産業振興に挑戦！～

薬務課ノウハウを生かす逆転の発想

潮流 事業計画当時 (平成25年)

■ 外因

- イスラム諸国の目覚ましい経済発展
- ・イスラム教徒: 2030年に22億人
世界人口の4分の1
- ・市場規模 : 2兆1000億ドル

■ 内因

- ・東京オリンピック・パラリンピック開催決定(2020年)
- ・H25の訪日外国人が年間1000万人超
- ・ビザ緩和等
- ・化粧品等免税対象品拡大

本県の実情

産 県内化粧品産業

- 生産額 **全国第1位(2年連続)**

H24年: 1,897億円、H25年: 1,965億円

- 製造業者 **約250社**: 高い技術と生産能力が集積

学 城西大学薬学部

- ハラル化粧品を研究

官 薬務課

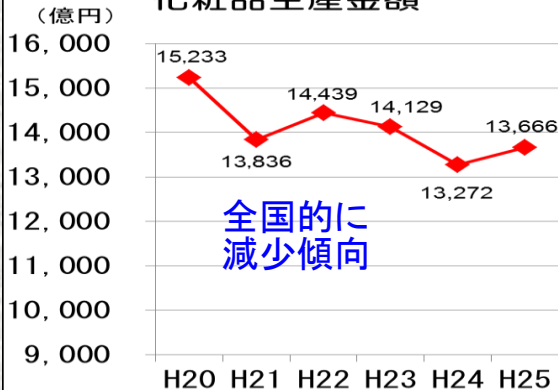
- 化粧品の製造・品質管理等の豊富なノウハウ

強みを
生かす

部局横断: 産業労働部と連携

産学官が連携して、県内化粧品業界の
イスラム化粧品市場への参入を支援

化粧品生産金額



(出典: 経済産業省 化学工業統計)

ハラール化粧品市場への参入支援

薬務課

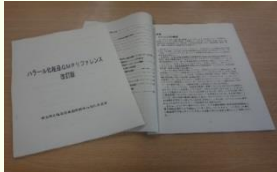


～”ハラール化粧品”巨大イスラム市場に挑む～

主な取組

化粧品産業国際競争力強化委員会：産学官連携による事業検討

ハラール化粧品GMPリファレンス(参考書)



H26
製造・品質管理
H27
拡充：流通・保管等

参考書を
作成・公表

活用

コンソーシアムによる試作品の開発



- 化粧品製造業者2社と大学が共同研究
6品目開発(H27.3)
- 1社が自主開発
1品目

販路開拓・海外展開

マレーシア、インドネシア、UAE等市場調査



調査報告書を
公表



ハラール化粧品研修会



H26
基礎編(2回)
H27
販路開拓・海外展開編(2回)

展示商談会出展(埼玉県ブース)



- <幕張メッセ>
ジャパンハラールエキスポ2015
(H27.11)
- <東京ビッグサイト>
国際化粧品展
(H28.1)

ハラル化粧品市場への参入支援

薬務課

取組の成果

- ハラル化粧品の開発
- 専用工場を1社が計画中
ハラル認証取得見込
- 展示商談会出展の3社が商談進行中
輸出や国内販売
- 機運の醸成(発信力)
製造、流通、行政等関係者から多数の問合せ
NHK等マスコミが多数報道、掲載

全国知事会
先進政策バンク
(商工・労働部門)
優秀政策賞(2位)

期待できる成果・波及効果

- 埼玉の強みを生かし「**稼ぐ力**」の向上